

鍋掛東町生きがいサロン誕生

～ サロンを通じて地域づくり ～

令和元年6月、鍋掛地区に11ヶ所目の生きがいサロンが立ち上がりました。参加希望者22名が住み慣れた地域で、元気に日常生活が送れるような生きがいと健康づくりのできる居場所を作りたいとの思いで、サロンがスタートしました。サロンを通して一人ひとりが介護予防に取り組み、地域で支え合う仕組みづくりを目標にと、6月28日（金）さちの森の協力を得て「知っておこう！介護保険の今」と題する講話を聞きました。そして、社会参加の役割や認知症予防が大切であることを勉強しました。

また、自治会長浅野氏と生きがいサロン代表古賀氏からは「今の人生100歳時代、日々楽しく過ごせるようなサロンを目指しましょう！」と挨拶があり、元気に健康体操、頭の体操で笑いのあるサロンでした。



参加者の自己紹介
と勉強会の様子です。

北国の春に合わせて、のび
のびと体操をしています。

頭の体操で笑い声とコミ
ニュケーションが最高！



那須塩原市社会福祉協議会



令和元年7月作成